

## 上手に使おう 横浜の水

～健康と豊かな暮らしは 蛇口から～

## 道志水源林フォトコンテストを開催します！

横浜市の水源のひとつである山梨県道志村を流れる道志川。横浜の生活を支える貴重な水資源は道志村の豊かな自然に育まれたもので、「赤道を越えても腐らない水」と世界の船乗りたちから賞賛されたほどです。

横浜市水道局では、道志川の水を守るために、1916(大正5)年に道志村の山林を一部購入し、水源林の整備・保全に努めています。

水を使う全ての皆様に、水源の大切さを身近に感じ、道志水源の魅力発信や水源林保全をはじめとする環境保全へのきっかけとなるよう、フォトコンテストを開催します。

## 開催概要

- ・応募期間:令和4年8月1日(月)～8月31日(水)
- ・テーマ:こころも、カラダも癒される道志の自然(道志村の豊かな自然が感じられる作品を募集します。)
- ・応募資格:どなたでもご応募いただけます。
- ・応募方法:Instagramにて指定の「#(ハッシュタグ)」で投稿してください。

※Instagramアカウントをお持ちでない方は、横浜市電子申請システムにて応募可能です。

Instagramでご応募の方	横浜市電子申請システムでご応募の方 (Instagramを利用していない方)
<p><b>Step 1</b> 横浜市水道局公式 Instagram アカウントをフォロー！ 「@yokohama_suido_official」</p> 	<p><b>Step 1</b> 二次元バーコードを読み込んで、横浜市電子申請システムにアクセス！ ※8月1日ページ公開</p> 
<p><b>Step 2</b> # (ハッシュタグ)をつけて、「#道志水源林フォトコンテスト」「#森を守ることは水を守ること」 Instagramへ投稿！</p> 	<p><b>Step 2</b> 必要事項を入力し送信！</p> 

- ・審査委員長:写真家 豊田 直之 氏
- ・入賞発表:令和4年10月を予定しています。(記者発表、Instagram、横浜市ウェブサイト等で公表を予定しています。)
- ・表彰:最優秀賞(1作品)、協賛企業賞(3作品)、佳作(10作品) 入賞者へは豪華賞品をプレゼントします。

最優秀賞



協賛企業賞



佳作



その他フォトコンテストに関する詳細につきましては、[横浜市ウェブサイトをご確認ください。](#)



協賛企業一覧



お問い合わせ先

水道局広報課長 鳥山 由美 TEL 045-671-3103

## 道志水源について

横浜市に日本で初めての近代水道が誕生した 1887 年(当時は相模川と道志川の合流地「三井(みい)」から取水)の 10 年後に、水需要の増加の影響から、1897 年に道志川の取水が始まりました。

当時の道志村は、木炭生産が盛んで森林伐採が進み、村内の山林は過伐気味だったと言われています。そこで、横浜市は貴重な水資源を守るために、1916(大正5)年に道志村の山林を一部購入し、保全・管理を始めました。現在までに「2,873ha(ヘクタール)※」を横浜市水道局が保有しています。(道志村総面積の 36%)

※2,873ha(ヘクタール)…横浜市都筑区と同等の大きさ

豊かな水源林に育まれた道志川の水質は良好で、100 年余りにわたって、横浜の生活を支えています。

—横浜市と道志村は水を通じた固い絆で結ばれています—

## 水源林とは

※水源林…水源かん養機能を備えた森林を水源林と呼びます。

【水源かん養機能】

- ① 水を蓄える:整備された森林の土壌は枝や葉が長期間にわたって堆積し、スポンジのように沢山の水を吸収し、地下水として蓄えることが出来ます。
- ② 水を浄化する:降水に含まれる化学物質が、水源林の土壌を通過する際に吸収され、浄化されます。
- ③ 洪水を緩和する:蓄えられた地下水は時間をかけてゆっくりと湧き水として流出することで、河川の水量を調節しています。(洪水や濁水を緩和)

晴れの日が続いても川の水が枯れないのは、水源かん養機能が働いている証拠です。

【整備不足な森林の場合】

水を蓄えることが出来ず、降水は山肌をすべり落ち、河川へ土砂が流出するため汚染に繋がります。また、河川の水量が急激に増えることで、洪水や土砂崩れの危険性が高まります。

—このように水源林は貴重な水資源を守るために、必要不可欠です。「森を守るとは水を守ること」—



詳細はこちらの動画をご覧ください。  
横浜市水道局制作  
「森を守るとは水を守ること」



## どのように整備しているの？

森林の整備方法は主に間伐(木々を間引きすること)です。

**なぜ森を守るために、木を伐採するのか？**

木々が生い茂った森は、太陽の光が遮られるため、暗い森になります。

木の間隔が狭く、根や枝葉を広げることが出来ず、互いの成長を妨げています。

陽の光が当たらない地面は、草が生えず、土地は痩せ、地表がむき出しになります。

➡ 土砂災害などの自然災害が起きやすい森林になってしまいます。

**間伐を行った森は…？**

等間隔に整備された森林は陽の光が差し、豊かな森林を育成します。

根が深くまで張るため、強い木に成長します。

自然豊かな森林は、水源かん養機能を備える「水源林」として、水資源を守ることに繋がります。

間伐した木材は何処へ行く…？



日本国内最高峰の自動車レース、「SUPER GT」富士会場での優勝者へ贈呈しています。



横浜市庁舎内にも、道志の間伐材を使用しています。是非ご来庁の際にお立ち寄りください。